

# 大学の様々な取り組み

## 2023年度中央大学秋卒業式・修了式を挙

2023年9月17日に多摩キャンパスFOREST GATEWAY CHUO3階ホールにて、2023年度中央大学秋卒業式を挙りました。法学部、経済学部、商学部、理工学部、文学部、総合政策学部、国際経営学部、国際情報学部の卒業生が式に出席しました。また、ご同伴の方々にも多くのご参列をいただきました。各学部総代への卒業証書・学位記授与、学長式辞、理事長祝辞、卒業生代表からの答辞、卒業生の門出を一体感をもって温かく祝う式となりました。式典終了後、同会場において、各学部に分かれて、卒業生一人ひとりに卒業証書・学位記の授与が行われました。

2023年9月16日にビジネススクール9月修了生の修了式・学位授与式を挙りました。ビジネススクールでは、24名に対して「経営修士(専門職)」(MBA)の学位を授与しました。本学のビジネススクールの特徴は、「戦略」を始めとして、「マーケティング」「人的資源管理」「ファイナンス」「経営法務」の5つの分野を総合的、有機的に学修できることにあります。授業で学んだことを仕事に当てはめたり、職場の課題を理論的に理解するなど、学びと実務をつなぐ学びを提供することで、「社会」「組織」、そして、「自分」を変えるチェンジ・リーダーを養成することを目指しています。



## 中央大学パシフィック・オフィス開設10周年記念式典・シンポジウムを実施

2023年10月6日、本学の協定校であるハワイ大学マノア校にある中央大学パシフィック・オフィスの開設10周年を記念して、記念式典が開催されました。中央大学パシフィック・オフィスは、ハワイ大学マノア校内にある米国イースト・ウェスト・センター内に2013年12月に開設され、以降、本学とハワイ大学マノア校の学生交流や研究者交流の拠点として、両大学の連携に大きな役割を果たしてきました。

記念式典と併せて、10月5日、6日両日に、中央大学・ハワイ大学合同国際シンポジウム/中央大学学術シンポジウム「ウェルビーイングのための認知多様性への学際的アプローチ」が開催され、両大学の教員による研究発表および活発な意見交換が行われました。今回の記念式典やシンポジウムを通じて、中央大学とハワイ大学マノア校との関係はより緊密なものとなり、次の10年に向けたさらなる教育・研究交流の発展が期待されます。



式典後のレセプションで談笑するDavid Lassner  
ハワイ大学学長(中央)、大村理事長(右)、河合学長(左)

## 『第一回 ノジマアントレプレナーシップ塾』を開催

2023年9月13日～15日、後楽園キャンパス産学官連携・社会共創フロアにて『第一回ノジマアントレプレナーシップ塾』が開催され、多くの学部から一般生及び留学生が参加しました。

野島廣司学術奨励基金規定に基づき、野島氏の篤志を具現化するとともに、学生の起業家精神を涵養し、実業界において活躍する人材の育成に資する事業を実施することを目的として企画されました。また、今後は全学的なグローバル人材育成の取り組みとして「グローバル×アントレプレナーシップ教育」を推進することも決まっています。



中央大学の先輩でもある米国在住起業家の本間毅氏の講演の様子

## 神田女学園中学校高等学校と高大連携に関する覚書を締結

理工学部は、神田女学園中学校高等学校(東京都千代田区)との間で「高大連携に関する合意書」に関する覚書を締結し、2023年7月26日に調印式を執り行いました。

理工学部は、地域連携の一環として、後楽園キャンパス(東京都文京区)の至近にある神田女学園中学校高等学校と、学問、スポーツ、文化など幅広い分野において生徒の進学およびキャリア構築に協力することになりました。



中央大学梅田和昇理工学部長(左)と神田女学園中学校高等学校高橋順子理事長(中央)、芦澤康宏学長(右)

## 全学プログラムの「iDSプログラム」が文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(応用基礎レベル)」に認定

AI・データサイエンス全学プログラムの「iDSプログラム」は、令和5年度文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(応用基礎レベル)」に認定されました。

iDSプログラム(英語名称:Chuo Intermediate Program for Data Science and AI)は、2年次から4年次まで継続して履修する「AI・データサイエンス演習」の履修者を対象に、基幹科目に位置づけられる「AI・データサイエンスツール(I~IV)」や関連科目(「AI・データサイエンス総合」や所属学部の関連科目)を体系的に履修し、所属学部の専門分野においてAIやデータサイエンスを活用する力を身につけることを目指します。

このプログラムを修了した学生には、修了証としてデジタルバッジ(オープンバッジ)を授与します。



## 知の回廊

大学のもつ「知の資源」である教育、研究活動をわかりやすく表現し、地域住民をはじめ多くの方々に“学びの場”を提供する社会活動の一環として、約20分の番組を制作しています。

### 2022年度・2023年度 番組一覧表

第149回	EdTechの進化 -VRを活用した最新の英語学習とは-	高藤裕紀恵(国際情報学部)
第150回	日本農業の未来の担い手を考える	江川章(経済学部)
第151回	地域自治形成と住民の地域活動への参画	中村大輔(国際経営学部)
第152回	「AI時代の会計教育」	潮清孝(商学部)
第153回	「マイノリティの視点から実現 インクルーシブな社会」	丹羽菜生(研究開発機構)

番組タイトル一覧は  
こちらからご覧  
いただけます▼

[https://www.chuo-u.ac.jp/  
usr/kairou/programs/title/](https://www.chuo-u.ac.jp/usr/kairou/programs/title/)



キーワードからひらく  
『知の回廊』は  
こちらからご覧  
いただけます▼

[https://www.chuo-u.ac.jp/  
usr/kairou/keyword/](https://www.chuo-u.ac.jp/usr/kairou/keyword/)

